

よこはま団地再生コンソーシアム

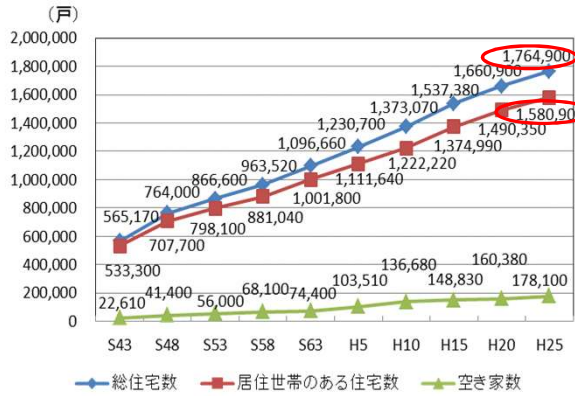
平成31年2月16日
横浜市建築局住宅再生課長
古檜山 匡和

よこはま団地再生コンソーシアム

「よこはま団地再生コンソーシアム」とは



<市内住宅数(1)>



総住宅数

176万戸

居住者のいる住宅数

158万戸

空き家 **18**万戸

(約10%)

<図1>

資料：H25住宅・土地統計調査

<市内住宅数(2)>

居住者のいる住宅数
(約158万戸)の内

共同住宅

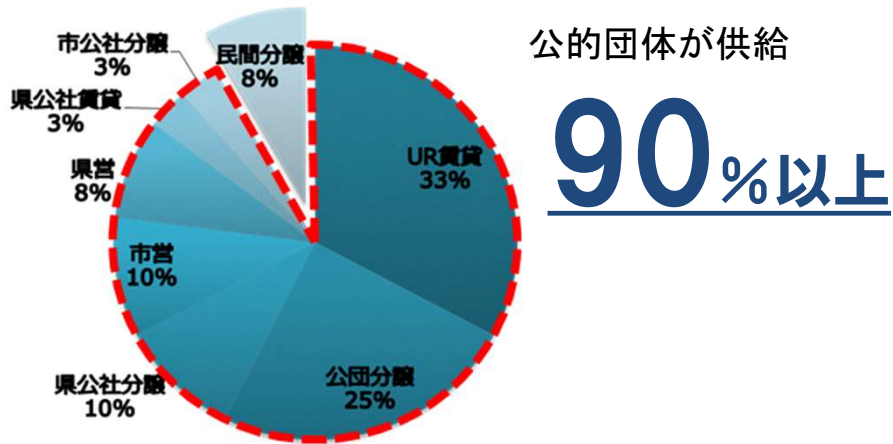
(約97万戸)

61%

<図2>

資料：H25住宅・土地統計調査

<大団地の供給主体の比率>



公的団体が供給

90%以上

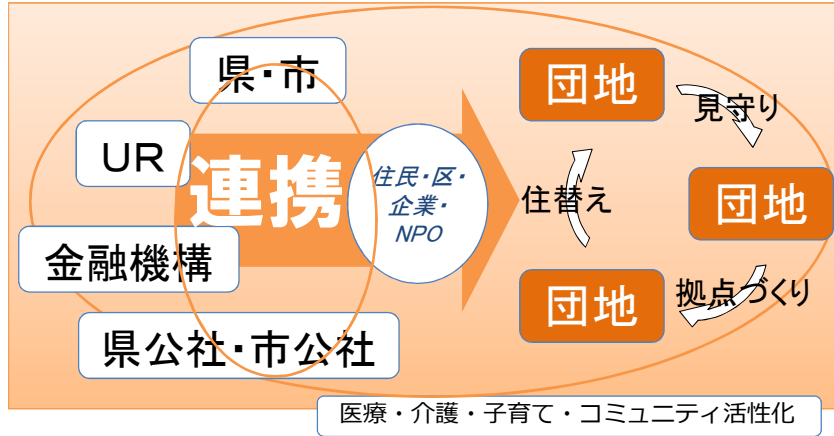
<図3> 築35年、500戸以上の団地

<これまでのイメージ>



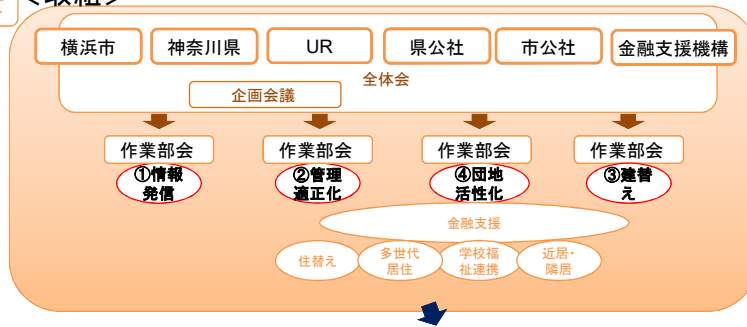
団地ごと・公的団体ごとにアプローチ
課題解決に向けた個々の取組

<コンソーシアムでの再生イメージ>



相互に連携
効果的な団地再生の取組

平成28年度～ <取組>



<再生推進策>

- テーマ① 情報発信
- テーマ② 管理適正化
- テーマ③ 団地活性化
- テーマ④ 建替え

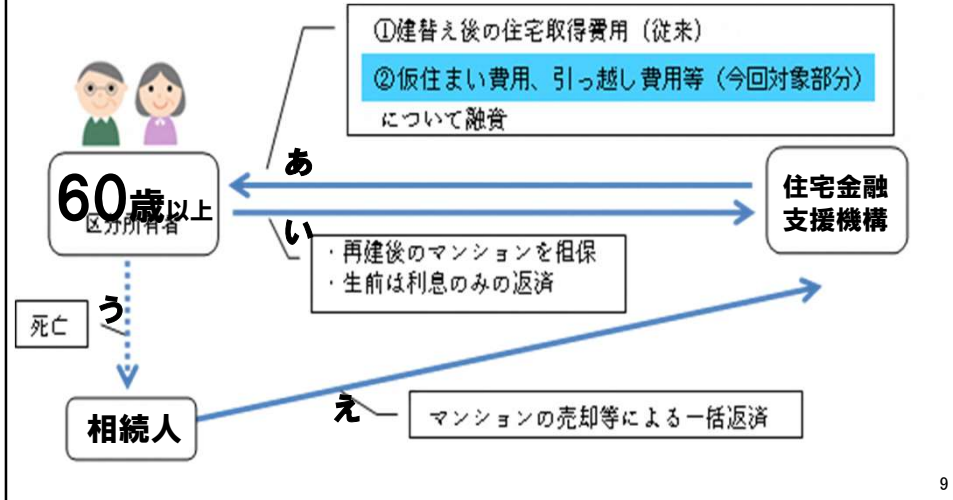
・高齢者向け融資
返済特例(リバースモーゲージ型)

・本日のシンポジウム

・その他

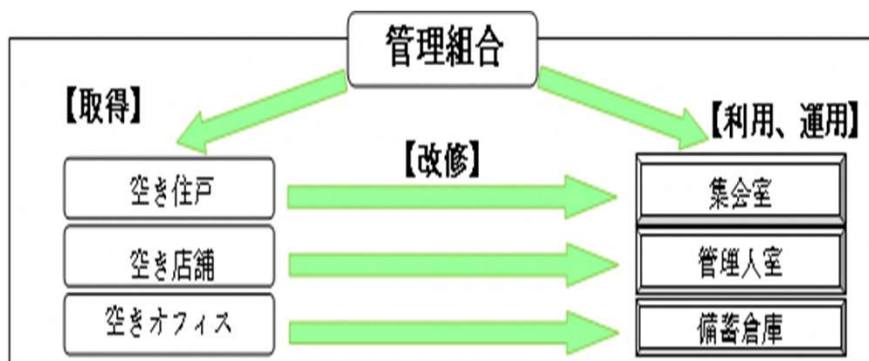
<再生推進策> 平成29年9月発表

建替え時 **高齢者向け融資返済特例制度**
(**リバースモーゲージ型**)



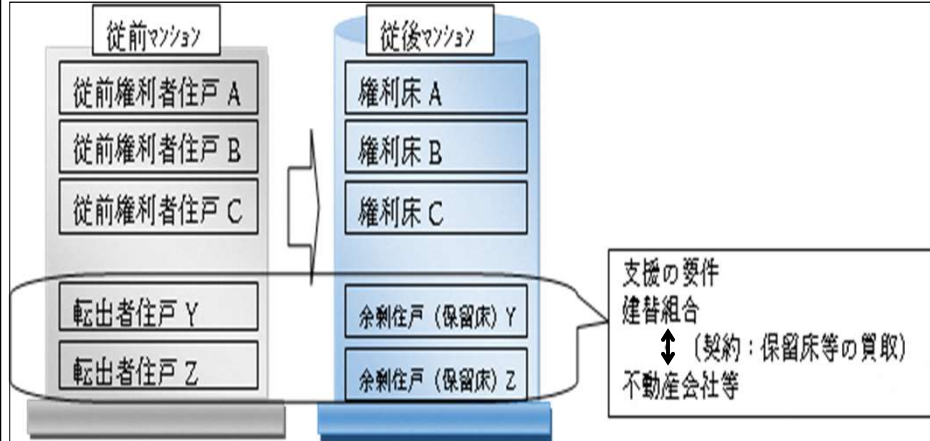
<再生推進策> 平成30年12月発表

空き住戸活用・共用施設の充実
への支援



【イメージ図】

参加組合員が不在の マンション建替えの合意形成支援



【イメージ図】

情報発信 作業部会 「情報発信は重要な取組」

目的

- ・活動 **活性化**
- ・魅力ある、**持続可能**なまちづくりの実現

シンポジウム

表彰制度

団地情報発信

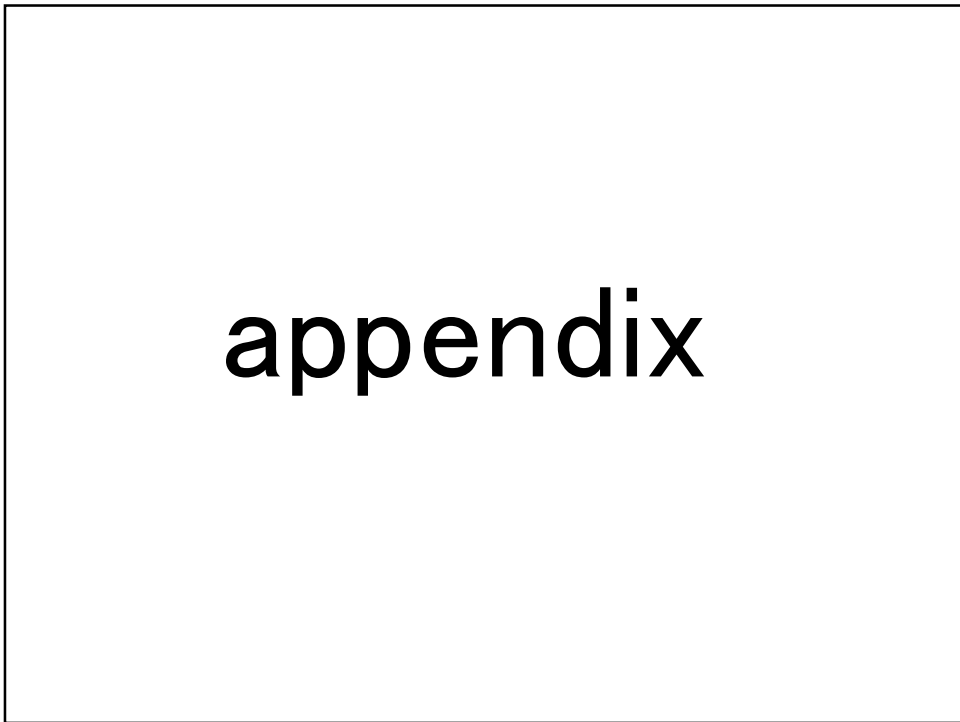
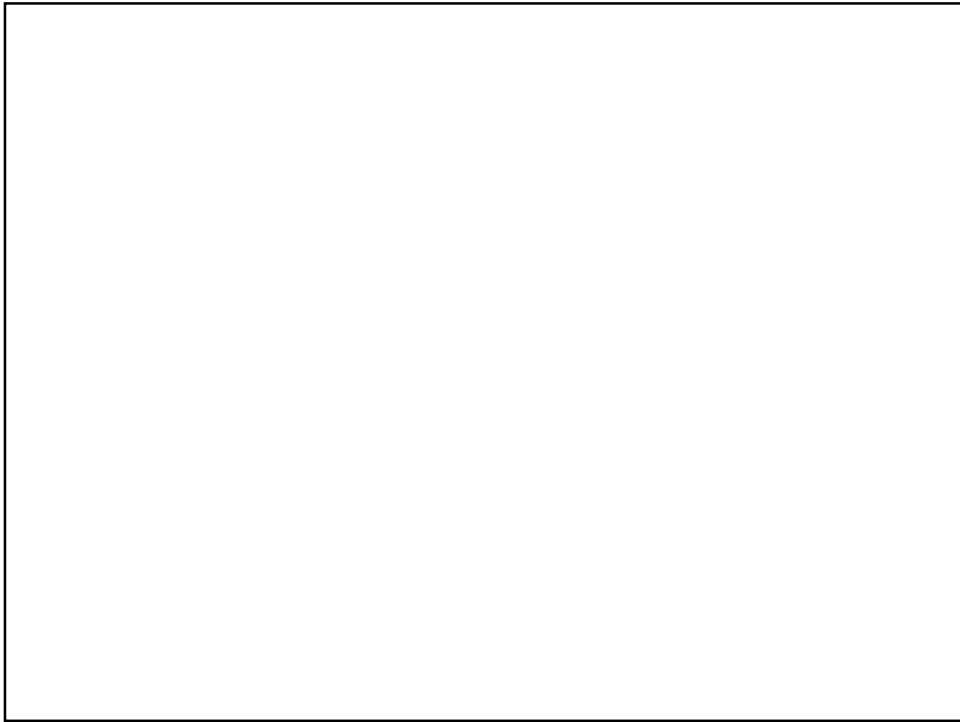
団地再生情報発信

よこはま団地再生コンソーシアム



福祉や医療の担い手である事業者団体、NPOや
民間等の連携も広げながら、幅広い様々な取組を展開。

本日は、よろしく申し上げます。



<協定締結式>



<今年度テーマ>

建替えの課題


管理不全

多世代居住

空室

学校連携

情報発信

- 
- ワーキンググループを設置
 - 実際の団地を事例に具体的な検討を実施
 - 各機関による様々な視点から意見交換
 - WG結果を基に、有効な支援策を実施

